

志布志市立有明小学校  
令和7年度 学校教育目標の具現化を目指す共通実践事項

目指す児童像		共通実践事項(教職員評価, 保護者評価目標3.8以上)				
学校 教育 目標	思いやりのある子	学校では	1	子どもの頑張りやよさを認め、ほめて励まし、一人一人の自己肯定感を高める。 (「ほめほめシャワーからあふれる笑顔」の積極的な推進)		
			2	自分から進んで、元気に気持ちのよいあいさつを立ち止まって行えるようにし、相手を思いやる丁寧な言葉遣いを心掛けさせる。		
			3	整理整頓を心掛け、物を大事にさせる。(11日と22日は「そろえるの日」)		
			4	郷土のよさに気づかせ、郷土を大切にさせる。		
		家庭では	1	親子であいさつを交わし、会話をしたり、ほめたりするように心掛ける。		
			2	玄関のくつをそろえ、使った物の後始末ができるようにする。		
	心豊かで、共に学び、笑顔いっぱい (開拓精神にあふれる子)	よく考える子	学校では	1	めあてをもって学習に取り組ませ、基本的な学習のきまり(「聞く態度」「話す態度」)を徹底させる。	
				2	ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに努め、「分かる」「できる」喜びを味わわせる。(ICT機器、AIドリル、デジタル教科書等の活用)	
				3	授業の中で振り返りの時間を確保し、個別指導・補充指導を充実させ、基礎的な内容の定着を図る。(学習タイム・習熟タイム・ドリル・よか問などを活用)	
				4	学校図書館の本を年間で低学年150冊、中学年120冊、高学年90冊以上読ませ、読書に親しませる。(各学年15冊以上のおすすめの本8割以上の読破)	
			家庭では	1	毎日「学年×10分+20分(学習、音読、読書の合計)」の家庭学習に取り組ませる。	
				2	毎月子ども読書の日に、親子で読書に親しみ、感想をまとめコメントを入れる。	
たくましい子		学校では	1	目標やめあてをもった体力づくりの推進し、一校一運動(かけ足orなわとび運動)や「チャレンジかごしま」に積極的に挑戦させる。		
			2	安全指導を徹底し、危険予知・回避能力の育成を図るとともに、自他の命を大切にさせる。		
			3	規則正しい生活習慣を身につけさせる。		
			4	清掃活動等に教児一体となって取り組む。 (「考えさせる」「任せる」「ほめる」指導の推進)		
		家庭では	1	自力登校させ(最低500m以上)、8時までに登校させる。		
			2	早寝・9時オフ・朝ごはんに取り組ませる。(携帯・スマホ・ゲームの使い方のきまりを決め、「9時オフ」を守らせる。)		
		3	歯みがきをしたり、ハンカチ・ティッシュ等の準備をしたりすることで、健康に過ごすための生活習慣を身につけさせる。			
特色ある教育活動		豊かな心を育む「食農教育, 読書活動, 花いっぱい運動」の推進				



収穫した大豆を利用した豆腐づくり



おはなしじんべえさんによる読み聞